



CENTER FOR GENDER RESEARCH AND SOCIAL SCIENCES
GRADUATE SCHOOL OF SOCIAL SCIENCES, HITOTSUBASHI UNIVERSITY

一橋大学国内交流セミナー

第50回 CGraSS 公開レクチャー・シリーズ

2021年10月6日(水) 18:30~20:30

講師: 久保田 裕之 さん

性愛規範と最小結婚：シェアハウス研究との接点から



同性婚にせよ異性婚にせよ、私たちが結婚について考えるとき、恋愛によって結びついた一对の永続的な関係はその他の関係よりも重要で、質的に異なり、優遇されて当然だと思いがちです。しかし、それは本当なのか、そこに問題はないのか、もし問題があるとすればどのような結婚制度が望ましいのか、という疑問を突き詰めたのがエリザベス・ブレイク『最小の結婚』という本です。私自身のシェアハウス研究との接点から、この本のアイデアについて議論したいと思います。今回の講演は zoom 開催（無料）です。下記リンク、または左の QR コードから申し込みをお願いします。ふるってご参加ください。 <https://forms.gle/2L92b35yB4opUDWx5>

◆講師紹介◆

日本大学文理学部・教授。1976年、群馬県生まれ。専門は家族社会学、福祉社会学、政治哲学。著書に『他人と暮らす若者たち』（集英社、2009年）、共訳書にS・オーキン『正義・家族・ジェンダー』（岩波書店、2013年）、E・ブレイク『最小の結婚』（白澤社、2019年）など。

- 司会: 田中亚以子さん (社会学研究科・講師)
- 会場: zoom開催(申し込みフォームにご記入いただいたアドレス宛に講演3日前にリンクを送信いたします。講演3日前を過ぎてもリンクが届かない場合はお手数ですが下記メールアドレスまでお問い合わせください)
- 主催: 一橋大学大学院社会学研究科ジェンダー社会科学研究センター(cgrass@soc.hit-u.ac.jp)